

□特 集

平成23年度一般労働市場の概況

雇用失業情勢は持ち直しの動きが見られるものの
依然として厳しい状況にある

京都労働局職業安定部職業安定課

全国の状況

1 全国の雇用、失業の動き

平成23年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は6,296万人で前年度に比べ42万人減少(0.7%減)になりました。

就業者数は6,013万人で同13万人減少(0.2%減)になりました。

完全失業者数は283万人となり、前年度に比べ29万人減少(10.2%減)しました。

また、完全失業率は4.5%と前年度に比べ0.5ポイント低下しました。

(第1表)

第1表 労働力主要指標 (単位：万人、%)

区分	労働力人口	就業者	完全失業者	完全失業率
平成19年度	6,668	6,414	255	3.8
20	6,648	6,373	275	4.1
21	6,608	6,265	343	5.2
22	6,338	6,026	312	5.0
23	6,296	6,013	283	4.5

資料出所：総務省「労働力調査」
(22,23年度は、岩手県、宮城県及び福島県を除く)
(22,23年度数値は、新基準で遡及集計した数値)

雇用者は、全産業で5,276万人で前年度に比べ1万人減少(0.0%減)しました。

また、規模別雇用者数の構成比をみますと、1～29人で32.0%と全体の約三分の一を占めています。(第2表)

第2表 規模別雇用者数 (単位：万人)

規模	23年度平均	22年度平均
1～29人	1,509	1,512
30～99人	814	812
100～499人	976	981
500～999人	345	337
1,000人以上	1,074	1,048

資料出所：総務省「労働力調査」

(注)数字は農林業を除く。岩手県、宮城県及び福島県を除く。23年度数値は、新基準で遡及集計した数値。

2 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

イ 平成23年度の有効求人倍率(新規学卒者を除き、パートタイムを含む)は0.68倍となり、前年度の0.56倍から0.12ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、23年4～6月期0.62倍、7～9月期0.66倍、10～12月期0.69倍、24年1～3月期0.75倍となりました。

平成23年度平均をみますと、新規求職申込件数は614,441件(対前年度増減率3.8%減、2年連続の減少)、月間有効求職者数は2,561,342件(同3.8%減、2年連続の減少)、新規求人数は679,762人(同14.1%増、2年連続の増加)、月間有効求人数は1,741,743人(同17.5%増、2年連続の増加)となり、就職件数は182,568件(同2.0%増、3年連続の増加)となりました。

(第3表)

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	23年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	614,441	△3.8
月間有効求職者数	2,561,342	△3.8
新規求人数	679,762	14.1
月間有効求人数	1,741,743	17.5
就職件数	182,568	2.0
新規求人倍率	1.11	0.18
有効求人倍率	0.68	0.12
就職率(対新規)	29.7	1.7
充足率(対新規)	26.9	△3.1

(注)新規学卒者を除き、パートタイム含む。

ロ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)の年度計では16.3%の増加となり、2年連続の増加となりました。

主要産業についてみますと、製造業13.9%増、情報通信業18.4%増、運輸業、郵便業11.8%増、卸売業、小売業12.8%増、宿泊業、飲食サービス業12.0%増、医療・福祉15.6%増、サービス業(他に分類されないもの)20.2%増となっています。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

産業別(抜粋)	23年度計	23年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	5,138,502	428,209	16.3
建 設 業	593,670	49,473	31.6
製 造 業	583,720	48,643	13.9
情 報 通 信 業	231,422	19,285	18.4
運 輸 業、 郵 便 業	386,014	32,168	11.8
卸 売 業、 小 売 業	610,435	50,870	12.8
宿 泊 業、 飲 食 サ ー ビ ス 業	234,268	19,522	12.0
医 療 ・ 福 祉	953,735	79,478	15.6
サ ー ビ ス 業	761,027	63,419	20.2

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

内訳と合計は一致しない。

ハ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)を規模別にみますと、29人以下30.4%増、30～99人5.4%増、100～299人5.4%減、300～499人3.4%減、500～999人14.2%減、1000人以上13.4%減となりました。

(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	23年度計	23年度 月平均	対前年度 増減率
29人以下	3,097,733	258,144	30.4
30～99人	1,200,111	100,009	5.4
100～299人	551,157	45,930	△5.4
300～499人	129,322	10,777	△3.4
500～999人	82,724	6,894	△14.2
1,000人以上	77,455	6,455	△13.4

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

ニ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成23年度平均で、新規求職申込件数は169,117件(対前年度増減率0.8%減)、月間有効求職者数は686,632人(同1.8%増)となり、新規求人数は251,553人(同10.5%増)、月間有効求人数は632,785人(同15.7%増)となり、就職件数は66,150件(同0.4%減)となりました。

(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	23年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	169,117	△0.8
月間有効求職者数	686,632	1.8
新規求人数	251,553	10.5
月間有効求人数	632,785	13.9
就職件数	66,150	△0.4

ホ 職業別の常用職業紹介状況（新規学卒者及びパートタイムを除く。平成23年8月内容）について、新規求職者の構成比を性別にみますと男性では、生産工程・労務の職業（33.4%）が最も大きく、以下、販売の職業（13.9%）、専門的・技術的職業（12.7%）、事務的職業（11.3%）、運輸・通信の職業（7.1%）、サービスの職業（6.6%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（45.3%）が全体のほぼ半数を占め、次いで専門的・技術的職業（17.1%）、生産工程・労務の職業（10.8%）、販売の職業（8.2%）、サービスの職業（7.6%）と続き、これらの職業で約9割を占めています。

（第7表）

第7表 新規常用求職者の職業別申込状況

（単位：人）

職業別	男	女
職業計	251,927	181,896
専門的・技術的職業	32,090	31,140
管理的職業	1,044	67
事務的職業	28,387	82,482
販売の職業	35,135	14,997
サービスの職業	16,596	13,897
保安の職業	3,042	57
農林漁業の職業	2,310	392
運輸・通信の職業	17,998	773
生産工程・労務の職業	84,029	19,669

（注）平成23年8月内容

内訳は合計数と一致しない

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程・労務の職業（42.0%）が最も大きく、次いで専門的・技術的職業（13.2%）、運輸・通信の職業（12.1%）と続いています。

女性では事務的職業（36.4%）、専門的・技術的職業（32.9%）、生産工程・労務の職業（12.7%）

が大きい割合を占めており、これらの職業で全体の約8割を占めています。

新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（29.8%）が全体の3割近くを占めており、次いで生産工程・労務の職業（24.2%）、販売の職業（14.3%）、事務的職業（11.1%）、サービスの職業（9.4%）と続いています。

（第8表）

第8表 新規求人数の職業別状況

（単位：人）

職業別	新規求人数
職業計	396,663
専門的・技術的職業	118,321
管理的職業	1,383
事務的職業	43,968
販売の職業	56,578
サービスの職業	37,350
保安の職業	12,512
農林漁業の職業	3,895
運輸・通信の職業	26,726
生産工程・労務の職業	95,930

（注）平成23年8月内容

（2）日雇職業紹介状況

平成23年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は615件で前年度に比べ7.1%減少。次期に繰り越す有効求職者数は23,710人で4.3%増加しました。

京都の状況

1 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

イ 平成23年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は原数値で0.68倍となり、前年度の0.59倍を0.09ポイント上回りました。

四半期別の原数値で見ますと、23年4～6月期0.56倍、7～9月期0.64倍、10～12月期0.75倍、24年1～3月期0.81倍となっています。

平成23年度計で見ますと、新規求職申込件数は164,816件（対前年度増減率2.9%減）、月間有効求職者数は月平均56,971人（同4.4%減）、新規求人数は182,710人（同8.6%増）、月間有効求人数は月平均38,941人（同11.4%増）となり、就職件数は47,459人（同1.0%減）となっています。

（第9表）

第9表 一般職業紹介状況

（単位：人、件、%）

項目	23年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数	164,816	△2.9
月間有効求職者数	56,971	△4.4
新規求人数	182,710	8.6
月間有効求人数	38,941	11.4
就職件数	47,459	△1.0
新規求人倍率	1.11	0.12
有効求人倍率	0.68	0.09
就職率（対新規）	28.8	0.6
充足率（対新規）	26.5	△2.4

（注）新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

ロ 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く。）の年度計では13.9%の増加（前年度7.2%減）は、2年連続の増加となりました。

主要産業についてみると、建設業（21.8%増）、製造業（0.2%増）、情報通信業（43.0%増）、運輸業、郵便業（9.9%増）、卸売業、小売業（22.5%増）、医療、福祉（11.8%増）が2年連続の増加、宿泊業、飲食サービス業（45.0%増）が前年度の減少から増加に転じ、サービス業（他に分類されないもの）（0.6%減）は減少しました。

（第10表）

第10表 産業別一般新規求人状況

（単位：人、%）

産業別 （抜粋）	23年度計	23年度 月平均	対前年度 増減率
産業計	105,483	8,790	13.9
建設業	9,451	788	21.8
製造業	10,517	876	0.2
情報通信業	4,815	401	43.0
運輸業、郵便業	9,480	790	9.9
卸売業、小売業	15,947	1,329	22.5
宿泊業、飲食サービス業	9,353	779	45.0
医療、福祉	19,938	1,662	11.8
サービス業	9,648	804	△0.6

（注）新規学卒者及びパートタイムを除く。

内訳は合計数と一致しない。

ハ 新規求人の事業所規模別構成比をみますと、29人以下で57.6%と6割近くを占めています。30～99人では21.2%、100～299人では10.9%、300～499人では3.3%、500～999人では2.7%、1,000人以上で4.3%となっています。

また、増減率は29人以下が26.8%増、30～99人が8.1%増、100～299人が15.5%減、300人～499人が7.0%増、500～999人が2.4%増、1,000人以上が3.7%減となっています。

（第11表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	23 年度計	23 年度 月平均	対前年度 増減率
29 人以下	60,809	5,067	26.8
30～99 人	22,365	1,864	8.1
100～299 人	11,532	961	△ 15.5
300～499 人	3,447	287	7.0
500～999 人	2,841	237	2.4
1,000 人以上	4,489	374	3.7
計	105,483	8,790	13.9

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

ニ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成 23 年度計で、新規求職申込件数は 54,059 件(対前年度増減率 4.7%減)、月間有効求職者数は月平均 17,974 人(同 3.0%減)となり、新規求人数は 77,227 人(同 2.2%増)、月間有効求人数は月平均 15,984 人(同 5.0%増)となっています。

(第 12 表)

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	23 年度計	対前年度 増減率
新規求職申込件数	54,059	△ 4.7
月間有効求職者数	17,974	△ 3.0
新規求人数	77,227	2.2
月間有効求人数	15,984	5.0
就職件数	20,761	△ 4.8

ホ 職業別の紹介状況(平成 23 年 8 月内容、新規常用)について、職業別新規求職者の構成比を性別にみますと、男性では、生産工程・労務の職業(28.8%)が最も大きく、以下、販売の職業(16.1%)、専門的・技術的職業(13.8%)、事務的職業(13.0%)、サービスの職業(7.8%)、運輸・通信の職業(6.1%)の順となっています。

一方、女性では事務的職業(49.9%)が全体の約 5 割を占め、次いで専門的・技術的職業(18.0%)、販売の職業(9.3%)、生産工程・労務の職業(7.7%)、サービスの職業(7.2%)と続いています。

(第 13 表)

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	男	女
職 業 計	5,598	3,984
専門的・技術的職業	771	718
管 理 的 職 業	18	1
事 務 的 職 業	729	1,989
販 売 の 職 業	904	369
サ ー ビ ス の 職 業	439	286
保 安 の 職 業	73	0
農 林 漁 業 の 職 業	43	9
運 輸 ・ 通 信 の 職 業	339	13
生 産 工 程 ・ 労 務 の 職 業	1,611	306

(注)平成 23 年 8 月内容(パートタイムを除く)

内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程・労務の職業(39.7%)が最も大きく、次いで販売の職業(14.0%)、専門的・技術的職業(11.8%)、サービスの職業(11.8%)と続いています。女性では事務的職業(41.5%)、専門的・技術的職業(31.0%)、販売の職業(8.7%)、サービスの職業(8.4%)と続いています。

職業別新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業(27.1%)が全体で一番多くを占めており、次いで生産工程・労務の職業(19.0%)、サービスの職業(16.9%)、販売の職業(15.6%)、事務的職業(10.9%)と続いています。

(第 14 表)

第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	8,631
専 門 的・技 術 的 職 業	2,342
管 理 的 職 業	13
事 務 的 職 業	943
販 売 の 職 業	1,345
サ ー ビ ス の 職 業	1,458
保 安 の 職 業	237
農 林 漁 業 の 職 業	37
運 輸・通 信 の 職 業	618
生 産 工 程・労 務 の 職 業	1,638

(注)平成 23 年 8 月内容 (パートタイムを除く)

(2) 日雇職業紹介状況

平成 23 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 32 件で前年度に比べ 8.6% 減少しています。次期に繰り越す有効求職者は 2,033 人と前年度に比べ 6.4% 減少しました。

2 参 考

全国・京都府における有効求人倍率の推移

